



財務部門が Tableau を使用 して投資対効果 (ROI) を促進している 7 つの方法

Mike Crook

Tableau ファイナンスアナリティクスディレクター

Tableau は、組織の財務部門が、時間とリソースの使い方について意思決定をする際の支援を提供します。財務部門は Tableau を使用することで、財務分析やレポート作成を効率化するとともに、財務データからさらなるインサイトと価値を引き出し、組織の戦略と目標達成に集中することができます。これは、事業にとってコストを削減できるだけでなく、収益の増加、さらには最終損益を改善できることを意味します。

財務部門が、Tableau を使用して投資対効果 (ROI) を促進している 7 つの方法を以下に示します。

1. 効率的なレポート作成
2. コストの回避
3. 不正およびリスクの特定
4. 収益性および成長の分析と認識
5. 費用の削減
6. 収益の予測
7. キャッシュフロー管理



1. 効率的なレポート作成

「結果的な生産性を見れば、軽く 10,000 ～ 20,000 時間分の工数に相当することがわかります。これは、Tableau の導入による自動化と標準化の成果です。しかし、それ以上に私にとって意味があるのはビジネス価値です。これは簡単に金額に置き換えることはできないものです」

PREETHAM SHANBHAG 氏
FP&A オペレーション & トランスフォーメーション、
シニアディレクター

Honeywell 社のグローバル財務センターは、この 400 億ドル規模の企業全体を束ねるグローバルな分析のハブの役割を担っています。Tableau 導入前には、同社の財務部門は分析時間の 70% をデータ抽出作業に費やし、30% を手動のレポート作成作業に費やしていました。しかし、Tableau を導入し、既存の財務分析スタックにビジュアル分析を追加したことで、この分析時間の状況が逆転しました。Honeywell 社 FP&A オペレーションのシニアディレクターである Preetham Shanbhag 氏は、レポート作成および分析において 10,000 ～ 20,000 時間分の工数削減につながったと見積もっています。また、ビジネス価値のことになると、「簡単に金額に置き換えることはできない」と語っています。

[ビデオを視聴](#)して、Honeywell 社がどのようにして Tableau を使用して、インサイトの取得にかかる時間を短縮し、レポート作成を効率化したかを確認してください。



2. コストの回避

「私にとって、優れた CFO とは、経営陣の真のビジネスパートナーとなることです。私の仕事では、経営会議に出席して経営陣にインサイトを提示し、リアルタイムに情報を提供することで、経営改善のための何かを提案できることにやりがいを感じています。財務の担当者として、特に Tableau のようなツールによって、目標を非常に短時間で迅速に低コストで実現することができます。達成感が得られています。ビジネスに貢献できていると感じます」

IAN CRABTREE 氏

OLDCASTLE 社、最高財務責任者

Oldcastle 社は、石積みや舗装など、美観に優れたコンクリートを扱う、北米トップクラスの建材・建築資材メーカーです。米国とカナダに 20 の部門と 206 の拠点施設を有する Oldcastle 社では、300 超の Tableau ダッシュボードを使用して、206 か所の施設全体で 78,000 の SKU を追跡しています。さらに、Oldcastle 社では、11 の製造部門が全米規模でコンクリート型枠を共有しています。同社は、Tableau を使用することで、型枠の使用や作成における方法を改善し、コストを回避することによる費用節減を実現しています。

製造プロジェクトごとに新しい型枠を作成するのではなく、Tableau ダッシュボードで近くにある必要な型枠の位置情報をリアルタイムに確認して関連会社間で共有することで、コストの高いリソースを節約し、製造スケジュールを短縮することができます。

「型枠追跡のビジュアライゼーションは、最も容易に作成できたビジュアライゼーションの 1 つでした。一晩で (Viz 数が) 0 から 60 になり、現場では約 200 名が同時にこれを参照しています」と、Oldcastle 社のビジネスインテリジェンス担当マネージャーである Paul Lisborg 氏は語っています。



3. 不正およびリスクの特定

「クライアントでは、種類の異なるさまざまなデータソースが使用されています。Tableauを使用することで、種類の異なるすべてのデータソースに接続でき、それらをまとめて、クライアント向けにカスタマイズされたデータセットを用意できます。そのため、クライアントに本当に喜ばれています。不正が拡大する前に予測できるということが、非常に重要です」

JACK JIA 氏、
EY 香港、パートナー

EY 社は、世界中のあらゆる規模の企業に対してリスクマネジメントサービスを提供する、プロフェッショナルサービス事業を展開する企業です。Tableauを使用することで、EY 社の各チームは、クライアントのために素早く視覚的な外れ値を確認して、不正を防ぐことができます。EY 社のパートナーである Jack Jia 氏は、「クライアントのために不正のパターンを特定するには、外れ値や例外の可能性のある値を特定できるよう、データを視覚化する必要があります」と語っています。同氏はさらに、特定のプロジェクトについて次のように説明しています。「1つ思い出した事例としては、保険代理業者による不正の可能性を探っていたことがあります。私たちは、5つの点を外れ値になっているのを見つけました。それらの外れ値になっている点について調査を行ったところ、それぞれの点の背後にストーリーがありました。かなりの数の代理業者がすでにその会社を離れており、本当に不正行為を行っていました。」

Tableauを使用することで、EY 社のクライアントは数百万ドルを失わずに済みました。「そして最も重要なことは、金銭的な問題だけでなく、風評リスクからもクライアントを守ることができたのです」と、Jia 氏は語っています。

Tableauを使用して不正およびリスク分析を行う方法についての詳細は、[こちら](#)を参照してください。

4. 収益性および成長の分析と認識

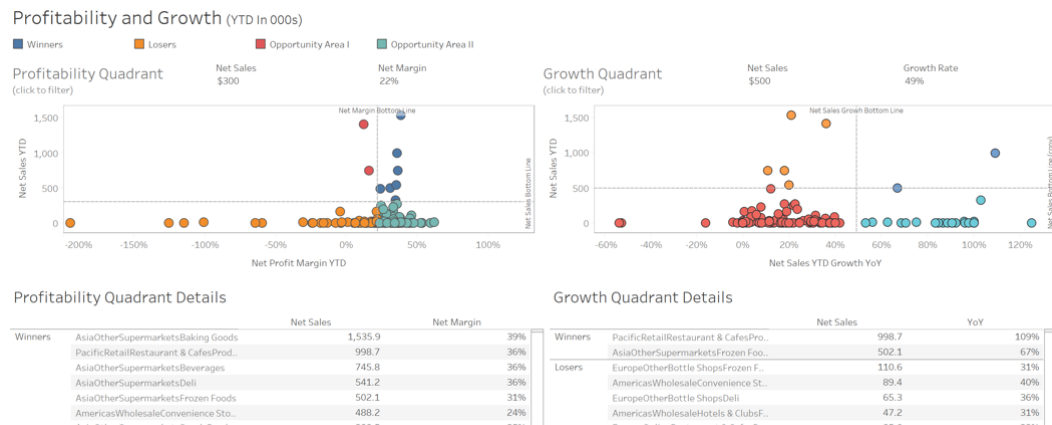
業界に関わらず、最高財務責任者 (CFO) は、複雑な損益データを素早く統合して、四半期実績および年間実績の全体像を認識するとともに、収益性や成長を分析する必要があります。これらはすべて、戦略的な計画と意思決定を行うにあたり必要不可欠となります。

もっとも高い利益をあげているのはどの分野でしょうか? もっとも成長率が高いのは? どんな課題や機会があるのでしょうか? Tableau を使用して、すべての製品分野を動的なクアドラントの中に置くことにより、CFO は採算がとれている製品、不採算製品、販売機会が見込める分野を見きわめることができます。

「Tableau を使用して、昨年度は収益が 2% 増加しました。これは 2 億米ドルに相当します。航空または運送業界で収益を上げたいと考えらるならば、Tableau の使用をお勧めします」

JAMES PU 氏

CHINA EASTERN AIRLINES 社、ネットワーキングおよび収益部門上級管理者



この CFO ダッシュボードでは、過去 3 年間の年間実績の全体像を把握することができます。これには、純売上高、純利益、純利益率などの主要な財務指標も含まれています。Tableau [ワークブック](#) を使用して、損益を追跡する方法についてさらに学んでください。

5. 費用の削減

銀行・金融サービスを提供する有名なグローバル企業である Wells Fargo & Co は、事業運営に影響を与えることなく、サードパーティー関連の支出を整理して、削減する必要がありました。Tableau により、同社の財務部門は、事務用品や出張費など、コストセンターにおける非優先サプライヤーに対する無駄な支出を迅速に特定し、阻止できるようになりました。

Wells Fargo 社の財務部門は、Tableau を使用して、チームメンバーによる影響、各メンバーの支出などの主要指標を特定しました。これにより、各コストセンターの組織内の各部門による支出を公平に比較することができるようになりました。このようなダッシュボードにより、最も悪影響を及ぼしている要素が明らかとなり、クリックして詳細を確認することで、サプライヤーや根本原因についてのインサイトが得られます。

「Tableau によって、最大の関心を引く外れ値を特定できるようになりました。これにより、LOB リーダーがさらなる調査に尽力するようになります。コスト削減の機会を示せば、LOB リーダーはそれを積極的に支援してくれます」

OMAR DOUGLAS 氏、WELLS FARGO 社、アナリティクス マネージャー

How does my LOB compare to others by subcategory?

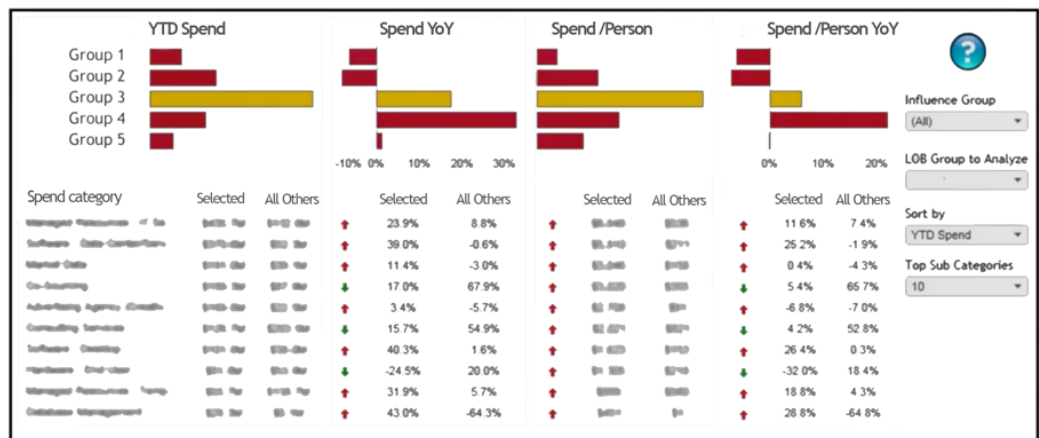


Tableau を使用することで、Wells Fargo 社の年度末の出張費ダッシュボードにより、1000 万ドル相当のトランザクションがレビュー対象となりました。

Wells Fargo 社がこれを達成させた方法についての詳細は、[Tableau Conference プレゼンテーション](#)を参照してください。

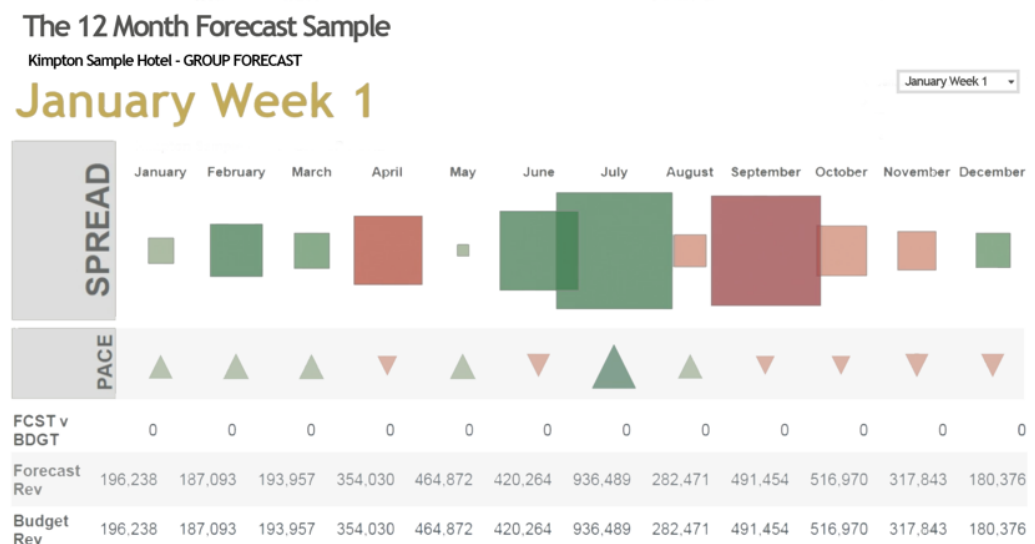
6. 収益の予測

全米において 65 のユニークなブティックホテルやレストランを運営する Kimpton Hotels and Restaurants は、将来的な収益機会やリスクについて報告・予測するための方法を改善する必要がありました。Kimpton では、以前から断片化したデータとレポート体制が問題となっており、組織全体におけるマネージャーやリーダーにとって、予測からのインサイトをリアルタイムに報告および収集することが困難な状況となっていました。

Tableau の導入により、Kimpton は、多数の異なるソースに存在する必要なデータのすべてに接続して、組織全体の従業員 10,000 人が利用するための信頼できる主要なソースを提供できるようになりました。たとえば、以下のダッシュボードでは、緑のボックスは大きな機会を示し、赤のボックスはリスクを示しています。これは、グループ販売予約などの予測に対する答えを提供し、数日または数週間かかることなく、数秒でデータからのインサイトを取得できます。

「これには、GM、販売担当ディレクター、さらには財務担当ディレクターからも賛同を得ることができました。なぜなら、『問題が存在している。その問題について話し合い、戦略を立てよう』と、単純に言えるからです」

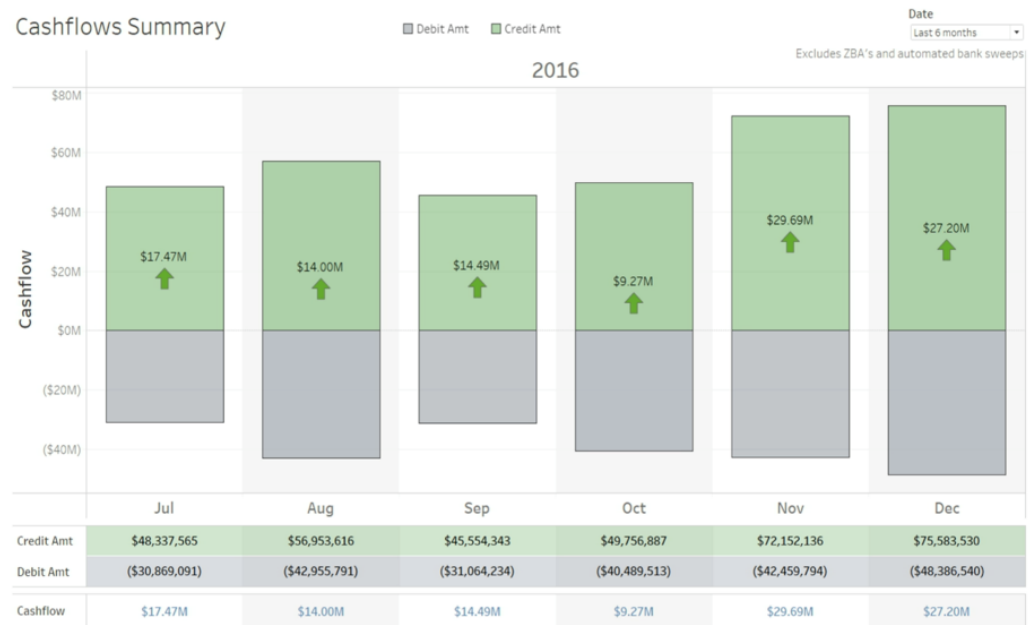
NIMA SHARIF 氏、KIMPTON HOTELS AND RESTAURANTS、収益分析担当マネージャー



Kimpton が収益予測に Tableau を使用している方法についての詳細は、[Tableau Conference プレゼンテーション](#)を参照してください。

7. キャッシュフロー管理

お金はどこに流れているのでしょうか？ ベンダーにはいくら支払われているのでしょうか？ 企業の銀行口座を通じた過去のキャッシュフローはどのようになっているのでしょうか？ Tableau 社の財務部門は、自社のグローバルなキャッシュマネジメントに Tableau を使用しています。



このキャッシュフローサマリーダッシュボードは、経営陣が全体のキャッシュフロー状況を米ドルで理解できるようにしながら、引き続き組織内のすべてのユーザーがデータをドリルダウンして、組織内の誰かが必要とするビューで表示できるようになっています。

たとえば、アナリストは「通貨、子会社、国、提携銀行、または地域ごとの残高がどのようになっているか」を質問できます。また、追加の銀行口座やゼロバランス口座 (ZBA) 構造などの、金額をグロスアップさせる可能性のある特定のトランザクションを除外することもできます。

Tableau 社は、日次の銀行明細書をインポートするプロセスを作成しました。このプロセスでは、キャッシュフロータイプとキャッシュフローサブタイプを各トランザクションに割り当てることで、データを拡充します。これにより、ユーザーは抱える質問に対して最も関連性の高いトランザクションフローの分析に注力できるようになりました。

「投資対効果を金額に置き換えることは難しいですが、Tableau の使用によって得られた情報により、何十万ドルものコストを削減したケースが複数存在していることはわかっています」

MATT KRZYSIAK 氏
NATIONAL MOTOR CLUB、
最高執行責任者 (COO)

Tableau 社の財務部門はまた、財務部門が口座、通貨、子会社、提携銀行、全社レベルで、あらゆる指定期間におけるトランザクションフローをキャッシュフロータイプ/サブタイプ別に確認できるようにしました。その後、さらなる確認を必要とする特定のトランザクションへとドリルダウンすることができます。

Tableau を使用して、財務部門は、現金残高やキャッシュフローデータが存在する複数のデータソースに接続することができます。これには、自社の銀行明細書データベース、投資データベース、ERP などのソースシステムが含まれます。この際、財務部門が作業に必要とする参照元のトランザクションレベルのデータを制限する、高額な費用と長い時間を要するデータ統合作業は必要ありません。

次のステップとして、財務部門は、Tableau の予測機能を使用して、過去の実際の数値に基づいて、将来のキャッシュフローや収支の状態を予測する予定です。財務部門はその後、体系的に引き出される予測と従来型のボトムアップ予測を比較して、それらが一致しているかを確認することができます。

Tableau により、それまで固定のワークフローと静的なレポートを使用していた財務部門は、柔軟性のあるユーザー定義ワークフローとインタラクティブで動的なデータ分析を使用できるようになり、企業全体のキャッシュフローに関する非常に詳細なビューを得られるようになりました。

Tableau 社がどのようにしてキャッシュフロー分析や他の財務部門のニーズへの対応に Tableau を使用しているかについての詳細は、[TC17 プレゼンテーション](#)を参照してください。

Tableau について

Tableau は、インパクトを生み出すアクションにつながるインサイトを、お客様がデータから引き出せるように支援しています。どこにあるどのような形式のデータにでも、簡単にアクセスできます。隠れたビジネスチャンスを見つけ出すアドホック分析もすぐに行えます。ドラッグ&ドロップ操作で、高度なビジュアル分析を行えるインタラクティブなダッシュボードを作成できます。そして組織全体で共有すれば、チームメンバーが自分の視点からデータを分析できるようになります。グローバルな大企業から、中小企業やスタートアップまで、あらゆる場所で多くのお客様が Tableau の分析プラットフォームを使い、データを見て理解しています。

詳しく読む

[視覚的分析のベストプラクティス: ガイドブック](#)

[ダッシュボード作成のアドバイス](#)

[効果的なダッシュボードを作成する方法](#)

[ビジネスダッシュボード](#)

[Viz ギャラリー](#)

